

かしわ



新年に思うこと

教頭 村野 茂

2017年になり、一か月が経ちました。新年の目標を立てたりしましたか。私がいつも最初に思い浮かぶ言葉は「健康」です。では、「健康」の定義は何でしょうか。

1948年4月より効力が発生した世界保健機関（WHO）憲章は、日本でも、1951年6月に条約第1号として公布されました。その定訳は、表現が難しすぎるため、日本WHO協会で、21世紀の市民社会にふさわしい日本語訳を追求し、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態であること」となっています。今まで「健康」といえば、身体的なものを思い浮かべ健康食品や飲料など飲食に関することや睡眠、運動といったことに興味関心を向けていました。肉体的にも、精神的にも更には、社会的に見ても、全てが良好な状態でなければ、健康とは言わないと広範な意味があることがわかりました。

もう一つ気になる言葉があります。「仕合わせ」という言葉です。これは、中島みゆきの「糸」の歌詞に出てきます。昨年、歌や歌詞の意味を聞く機会があり、テレビでも時々流れていました。『なぜめぐり逢うのかを 私たちは なにも知らない いつめぐり逢うのかを 私たちは いつも知らない..... 縦の糸はあなた 横の糸は私 逢うべき糸に 出逢えることを 人は仕合わせと呼びます』

通常使っている「幸せ」の意味には、「運がよいこと。幸福、幸運」そして「幸」の漢字の由来には、「手かせ又は若死にをまぬかれるを意味する象形文字。運が良いという意味が転じてしあわせを意味するようになった」とありました。人それぞれに異なった望ましいことであり、良い意味で使っていると言えます。

No. 14 平成29年2月3日 校庭の水仙

では、「仕合わせ」とは、「し合わす」が語源とされ、「し」は動詞「する」の連用形。何か二つの動作などが「合う」こと、それが「仕合わせ」だということです。別の言葉で言い換えれば、「めぐりあわせ」に近いでしょうか。自分が置かれている状況に、偶然別の状況が重なって生じること、それが「しあわせ」だということです。それはよい運命も悪い運命も「しあわせ」であると昔は用いたようです。調べてみると解釈はいろいろありました。

これからどんな状況にめぐりあっても受け止め、先を見通して考え、行動する。そのために肉体的、精神的、社会的にも良好な状態の健康になれるよう考えていきたいです。

これからどんな状況にめぐりあっても受け止め、先を見通して考え、行動する。そのために肉体的、精神的、社会的にも良好な状態の健康になれるよう考えていきたいです。

聴覚障がい児交流会

「みんな あつまれ！」

教諭 山田 理加

平成28(2016)年12月18日(日)、聴覚障がい児交流会『みんなあつまれ!』が行われました。

これは、地域の聴覚障がい児や卒業生、および聴覚障がい児の兄弟や家族たちの交流を主な目的としたものです。今までは夏に行われていましたが、今年度は冬場の開催となりました。

簡単なゲームで参加者同士が和んだあと、フラグスの体験教室が行われました。フラグスを教えて



くださる講師の方のご厚意で、フラグス用のコート(バウコート

というそうです)や髪飾りを貸していただき、雰囲気が一気に盛り上がりました。手話を交えて、分かりやすく教えて頂き、参加された方々からとても好評でした。また、今回、フラグスを発表してくださった方々の中には、横須賀ろう学校の卒業生の方もいらっしゃるなど、ろう者の方がたくさん参加されているチームでした。

最後に、卓球やゲームを行って、解散となりましたが、みなさん、楽しく過ごして下さったと思います。これからも卒業生などがたくさん訪れ、学校が交流の場となるような活動に取り組んでいきたいと思ひます。

ふれあいサッカーを楽しんで

教諭 岩野 恵美子

平成28(2016)年12月21日(水)の3・4校時に、『横浜F・マリノス』のコーチ4名やマスコット：マリノガ、草柳さんのお父様に来校いただき、全校でサッカーを楽しみました。

コーチの紹介では呼び名がユニークで、「モチモチ！トムクルズコーチ！と呼んでください！」と言われ、子ども達は笑いながら呼び名を口に、とても和やかな雰囲気で活動を進めることができました。

丸コーチが中心で進めてくださり、まずはボールに親しむために、ボールを高く投げて手を数回叩いてキャッチしたり、ドリブルしたりしました。その後、ミニゲームを楽しみました。幼稚部対コーチ、小・中高等部は2チームに分かれてコーチも加わり対戦しました。皆とても楽しみながらも真剣に活動していました。ゲームに負けてしまい、悔しくて泣いている子もいました。

給食も一緒に召し上がっていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。



こどものためのきこえとことばの相談会

総括教諭 石川 弘義

1月29日(日)、横須賀市総合福祉会館5階で行なわれた『こどものためのきこえとことばの相談会』。この相談会は本校が主催し共催として三浦連合耳鼻咽喉科

医会、後援として横須賀市教育委員会、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所で行なっているものです。

昨年の10月にチラシを作成し、横須賀三浦地区の保育園・幼稚園、小・中学校をはじめ、耳鼻科、小児科、産婦人科、福祉関係、教育関係機関等に広く配布しました。事前の予約は11名で、ここ数年でも多い予約数になり、当日の受付は1件だけでした。

当日は多少のアクシデントもありましたが、先生方・スタッフの方の適切な対応で無事に終えることができました。

講演会は昨年引き続き国立総合研究所の原田先生に『軽・中等度難聴児の指導と支援』というテーマで、きこえ

に関する情報や海外の様子等を交えてご講演いただきました。相談会や講演会に参加された方のアンケートでは「相談



会に来て色々なことが聞けてよかった」という内容がほとんどでした。今後もより良い相談会を目指し、実現できるように努力していきたいと思ひます。

2月の主な学校行事予定

- 2/6(月) 全校清掃 (体育館)
- 8(水) 小学部こどもまつり
- 9(木) 通級教室グループ学習会
- 10(金) 中高等部生徒会選挙立候補受付終了
- 13(月) 中高等部生徒会選挙機関 ~2/16
- 14(火) 小3~6年校外学習(横須賀市自然人文博物館)
- 15(水) 平成29年度新入生保護者説明会、HA相談
- 16(木) 中高等部学年末試験1日目、
NTT「こえみる」関係者授業見学(小学部)
- 17(金) 中高等部学年末試験1日目、
中高等部選挙立ち会い演説会・投票
- 20(月) 中高等部選挙開票結果発表
- 21(火) 学校評議員会、小学部読み聞かせ
- 22(水) 幼稚部部内授業研究会
- 28(火) 通級教室平成29年度入級説明会